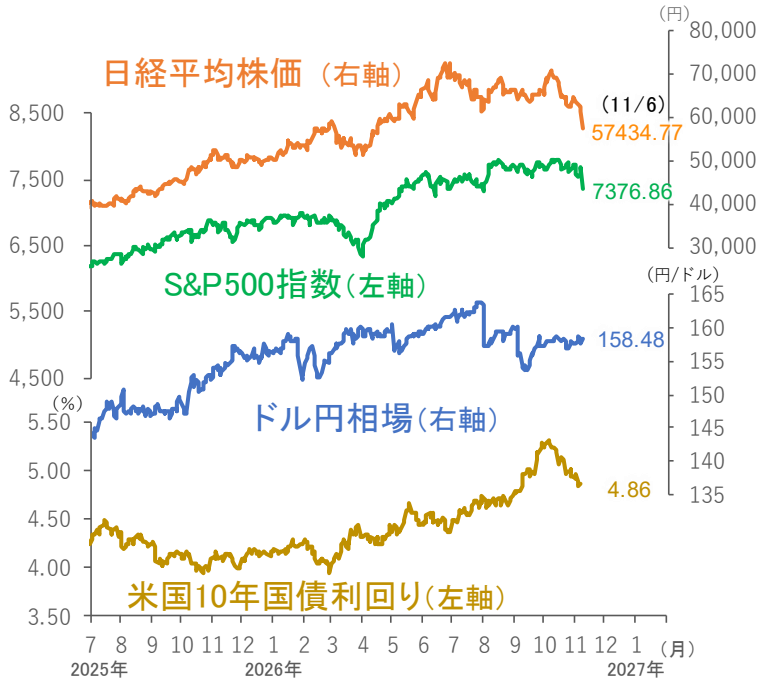
マーケット・レポート
# Weekly Guide 2026.11.09

りそなアセットマネジメントのYouTubeチャンネルで、音声付きの解説動画をご視聴いただけます！

## 主要マーケット指標




【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

先週は、米中間選挙で民主党が上下両院で過半数を奪回したことからデータセンター建設に対する規制強化でAI関連需要が落ち込むとの懸念が広がり、株式はAI関連株を中心に続落しました。他方、債券は原油価格の急落で利上げ観測が後退し続伸(利回りは低下)しました。主要株価指数の週間騰落率は、S&P500指数が▲2.7%、ナスダック総合指数は▲3.4%、独DAX指数は+0.01%、日経平均株価は▲9.3%で終えました。10年国債利回りは、米国が前週末比▲7bpの4.86%、独は同▲7bpの3.25%、日本は同▲13bpの2.65%に低下しました。ドル円は前週末比92銭円安・ドル高の158円48銭で引けました。WTI期近は週間で▲12.8%下落しました。

今週の経済指標では10月米CPIが注目されます。次回12月FOMC前に発表されるCPIは今回が最後となることから、発表内容が政策決定に大きく影響することになります。マーケットでは先週大きく売り込まれた半導体株が持ち直すかが注目されます。

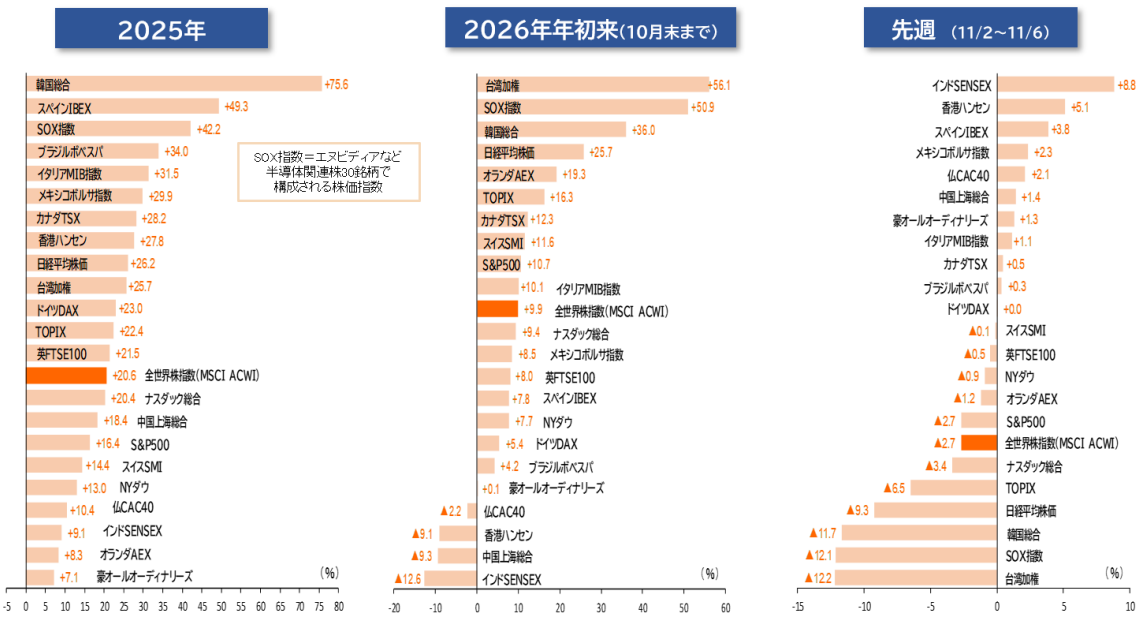
### 当面の注目イベント

| | |
|---|---|
| ◆米・NY連銀消費者期待インフレ率 | （9日） |
| ◆日・日銀10月会合「主な意見」 | （10日） |
| ★米・10月NFIB中小企業楽観指数 | （10日） |
| ◆米・10月コアCPI | （10日） |
| ◆日・10月企業物価 | （12日） |
| ◆米・10月PPI | （13日） |

～主要企業7-9月決算発表～
りそなHD、ソフトバンクG、ホンダ、フジクラ、コアウィーブ（10日）

★：りそな景気先行指数関連指標

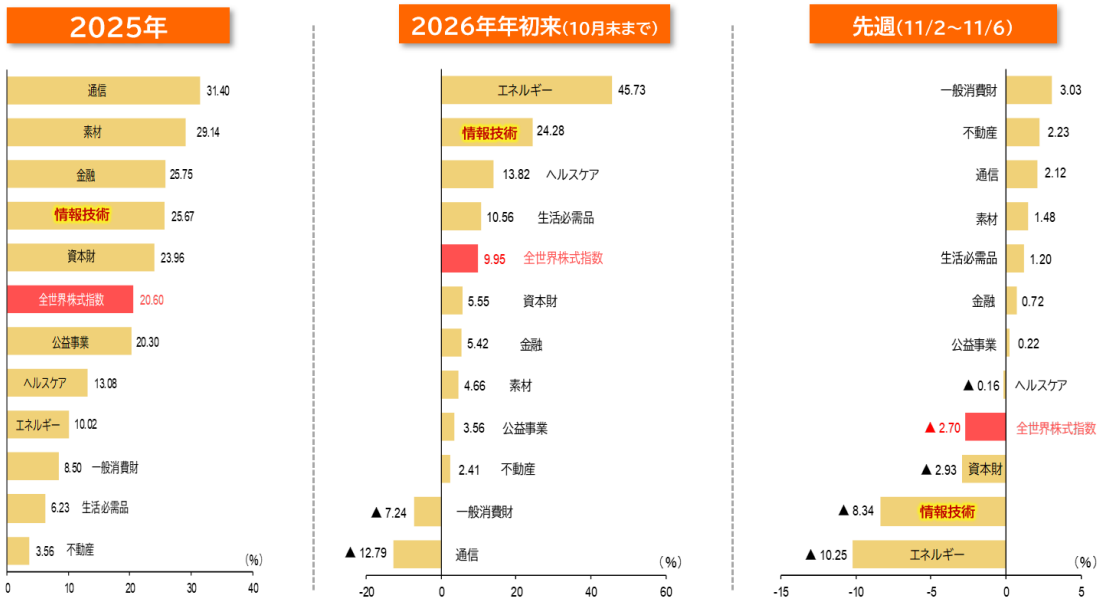
## 先週は半導体関連株の比重が高いSOX指数、韓国総合、日経平均株価、台湾加権指数などが大幅下落となる一方、年初来のパフォーマンスで劣後していたインドSENSEX、香港ハンセン指数などが上昇しました




【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

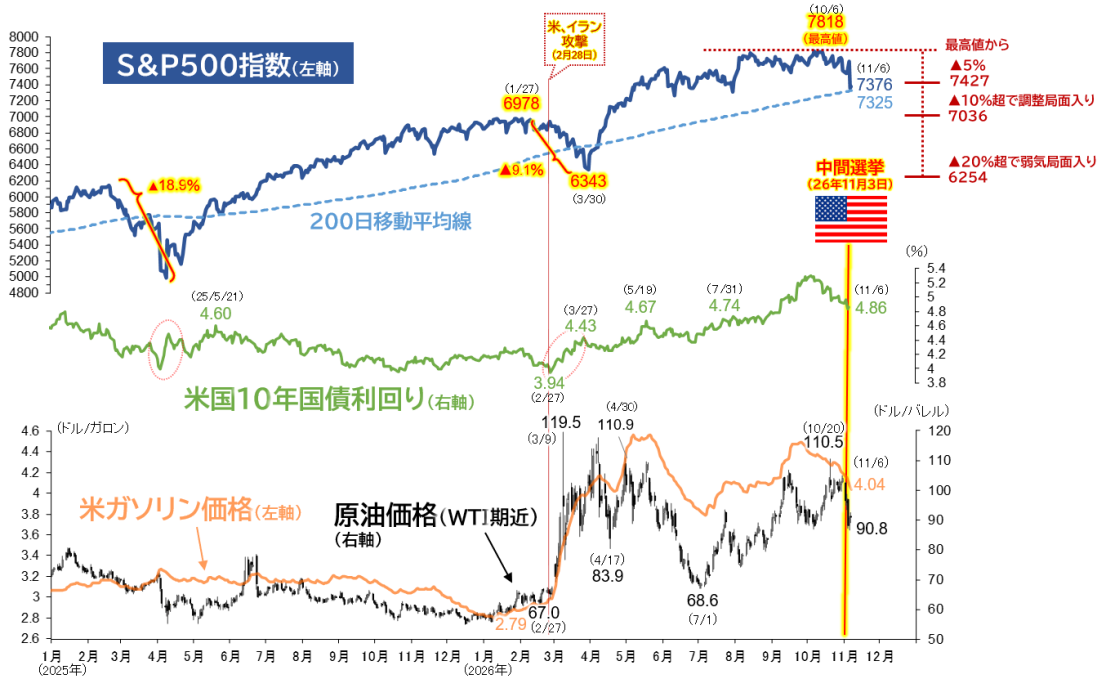
※最終ページの＜当資料に関するご留意事項＞を必ずご覧ください。

## 世界株価の業種別指数騰落率ランキングでは、年初から10月末までの期間で上昇率1位のエネルギー、2位の情報技術が先週は大幅下落となる一方、同期間で劣後していた一般消費財、不動産などが上昇しました




【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

## 共和党の大敗を受けイラン紛争の外交的終結への期待が高まり、WTI先物は一時86ドル台まで下落しました。これを受け、インドなど原油輸入依存度が高い国や、不動産など金利敏感業種の株式が反発しました




【出所】ブルームバーグの公表データに基づき、りそなアセットマネジメント作成

**次回は 2026年11月16日 発行予定です**


〈当資料に関するご留意事項〉

■当資料は、りそなアセットマネジメント株式会社が投資環境についてお伝えすることを目的として作成したものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。■当資料は市場全般の推奨や証券市場等の動向の上昇または下落を示唆するものではありません。■当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、りそなアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。なお、掲載されている見解は本資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。また、事前の連絡なしに変更されることがあります。■投資信託は、値動きのある資産を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元本を割り込むことがあります。■投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しします最新の「投資信託説明書(交付目論見書)」および一体としてお渡しする「目論見書補完書面」を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。